



## 平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年8月10日

上場会社名 富士機械製造株式会社 上場取引所 東 名  
 コード番号 6134 URL http://www.fuji.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 曾我 信之  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部部長 (氏名) 巽 光司 TEL 0566-81-2111  
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日  
 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨)

### 1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	28,356	22.6	5,090	53.5	5,422	77.6	3,883	84.6
29年3月期第1四半期	23,130	△8.1	3,316	△30.8	3,052	△41.1	2,104	△37.2

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 5,445百万円 (-%) 29年3月期第1四半期 △1,261百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	43.42	40.32
29年3月期第1四半期	22.11	20.61

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	166,119	135,050	81.2
29年3月期	158,406	130,947	82.5

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 134,841百万円 29年3月期 130,744百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	-	15.00	-	15.00	30.00
30年3月期	-	-	-	-	-
30年3月期（予想）	-	20.00	-	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	58,000	36.8	10,300	110.6	10,600	126.5	7,500	129.7	83.85
通期	104,000	20.4	16,100	64.4	16,600	62.7	11,800	67.3	131.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期1Q	97,823,748株	29年3月期	97,823,748株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	8,373,272株	29年3月期	8,372,922株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期1Q	89,450,682株	29年3月期1Q	95,189,826株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料の2ページをご参照ください。

(参考)

平成30年3月期の個別業績予想 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	53,000	39.6	9,700	152.6	9,900	181.2	7,100	184.0	79.37
通期	94,000	19.2	14,900	67.0	15,300	66.0	11,000	71.1	122.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7
3. その他	9
(1) 受注及び販売の状況	9
(2) 地域に関する情報	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、景気回復基調が続き、設備投資は堅調に推移しました。世界経済は、欧州では緩やかな景気回復が持続し、北米では企業収益の改善を背景に製造業に持ち直しの動きが続きました。中国でも景気減速に歯止めがかかり、製造業の設備投資に改善の動きが見えてきました。

このような環境のなかで、当グループは、『お客様に感動を!』のコーポレートスローガンのもと、変革にチャレンジし、世界有数のロボットメーカーとして独創性の高い製品開発に取り組むとともに、スピード経営を推進し、価格競争力の高い製品のタイムリーな市場投入に努めてまいりました。また、グループ会社間の連携及び代理店網の拡充による国内外の販売・サービス体制の強化やソリューション営業の推進により顧客満足度の向上に努めるとともに、サプライチェーンの強化や生産改革による徹底したQCD(品質・コスト・納期)の追求に取り組み、収益性の向上を目指してまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は28,356百万円となり、前第1四半期連結累計期間と比べて5,226百万円(22.6%)増加いたしました。また、営業利益は5,090百万円(前年同四半期比53.5%増)、経常利益は5,422百万円(前年同四半期比77.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,883百万円(前年同四半期比84.6%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### 1) ロボットソリューション

電子部品実装関連の設備投資は通信関連、車載、その他産業機械等全業種、業界において積極的な姿勢が見られました。この結果、売上高は25,385百万円となり、前第1四半期連結累計期間と比べて5,543百万円(27.9%)増加し、営業利益は5,962百万円(前年同四半期比34.6%増)となりました。

#### 2) 工作機械

当社の工作機械は販売地域が限定的なこともあり、売上高は2,565百万円となり、前第1四半期連結累計期間と比べて430百万円(14.4%)減少し、営業損益は102百万円の損失(前年同四半期:営業損失146百万円)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

財政状態につきましては、連結総資産合計は受取手形及び売掛金の増加等により前連結会計年度末と比べて7,713百万円増加し166,119百万円となりました。また、連結負債合計は支払手形及び買掛金の増加等により前連結会計年度末と比べて3,610百万円増加し31,069百万円となりました。

キャッシュ・フローにつきましては、当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末と比べて981百万円増加し56,339百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは4,417百万円の収入(前年同四半期:6,268百万円の収入)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益等のプラス要因が売上債権の増加等のマイナス要因を上回ったことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは2,259百万円の支出(前年同四半期:5,447百万円の支出)となりました。これは主に有価証券の取得による支出等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは1,333百万円の支出(前年同四半期:2,961百万円の支出)となりました。これは主に配当金の支払額等によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の連結業績予想につきましては、平成29年5月11日に公表いたしました連結業績予想から変更しております。

詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	53,956	53,291
受取手形及び売掛金	18,004	22,437
有価証券	5,570	7,952
商品及び製品	7,463	7,986
仕掛品	14,158	14,356
原材料及び貯蔵品	5,479	5,596
その他	6,932	5,253
貸倒引当金	△20	△28
流動資産合計	111,544	116,844
固定資産		
有形固定資産	17,870	18,238
無形固定資産	6,462	6,573
投資その他の資産		
投資有価証券	22,057	23,992
その他	471	470
投資その他の資産合計	22,529	24,463
固定資産合計	46,862	49,274
資産合計	158,406	166,119
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,250	5,826
1年内返済予定の長期借入金	31	—
未払法人税等	1,691	1,886
製品保証引当金	845	919
その他	6,195	8,487
流動負債合計	14,014	17,120
固定負債		
社債	10,039	10,037
退職給付に係る負債	859	824
その他	2,545	3,087
固定負債合計	13,444	13,948
負債合計	27,458	31,069
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,878	5,878
資本剰余金	5,413	5,413
利益剰余金	119,790	122,332
自己株式	△10,054	△10,055
株主資本合計	121,028	123,569
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,739	9,087
為替換算調整勘定	1,892	2,120
退職給付に係る調整累計額	83	62
その他の包括利益累計額合計	9,715	11,271
非支配株主持分	203	209
純資産合計	130,947	135,050
負債純資産合計	158,406	166,119

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	23,130	28,356
売上原価	14,015	16,689
売上総利益	9,115	11,667
販売費及び一般管理費	5,799	6,577
営業利益	3,316	5,090
営業外収益		
受取利息	35	47
受取配当金	163	155
為替差益	—	99
雑収入	45	31
営業外収益合計	244	333
営業外費用		
支払利息	△2	△1
支払手数料	8	2
為替差損	499	—
雑支出	1	0
営業外費用合計	508	1
経常利益	3,052	5,422
特別利益		
固定資産処分益	4	1
助成金収入	165	—
特別利益合計	169	1
特別損失		
固定資産処分損	17	101
投資有価証券評価損	170	—
特別損失合計	188	101
税金等調整前四半期純利益	3,033	5,322
法人税、住民税及び事業税	1,093	1,846
法人税等調整額	△172	△413
法人税等合計	920	1,433
四半期純利益	2,112	3,888
非支配株主に帰属する四半期純利益	8	4
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,104	3,883

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純利益	2,112	3,888
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,625	1,348
為替換算調整勘定	△1,913	229
退職給付に係る調整額	164	△20
その他の包括利益合計	△3,374	1,556
四半期包括利益	△1,261	5,445
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,275	5,439
非支配株主に係る四半期包括利益	14	5



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	3,033	5,322
減価償却費	1,201	1,228
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	203	△65
受取利息及び受取配当金	△199	△202
支払利息	△2	△1
投資有価証券評価損益(△は益)	170	—
売上債権の増減額(△は増加)	△409	△4,389
たな卸資産の増減額(△は増加)	△434	△690
仕入債務の増減額(△は減少)	464	454
未収消費税等の増減額(△は増加)	1,982	2,117
その他	794	2,012
小計	6,805	5,787
利息及び配当金の受取額	199	203
利息の支払額	△0	△0
法人税等の支払額	△736	△1,572
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,268	4,417
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	△3,200	△2,400
有形及び無形固定資産の取得による支出	△1,653	△1,509
有形及び無形固定資産の売却による収入	28	3
投資有価証券の取得による支出	△71	—
定期預金の預入による支出	△1,646	△18
定期預金の払戻による収入	1,096	1,666
その他	△0	△2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,447	△2,259
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	150	—
長期借入金の返済による支出	—	△31
配当金の支払額	△1,304	△1,301
自己株式の取得による支出	△1,776	△0
その他	△30	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,961	△1,333
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,279	156
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,419	981
現金及び現金同等物の期首残高	59,357	55,358
現金及び現金同等物の四半期末残高	55,937	56,339

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ロボット ソリューション	工作機械	計		
売上高					
外部顧客への売上高	19,842	2,995	22,837	292	23,130
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	—	0	0	1
計	19,842	2,995	22,838	293	23,131
セグメント利益又は損失(△)	4,428	△146	4,281	△112	4,168

(注) その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、制御機器製造、電子機器製造及び画像処理開発等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4,281
その他の区分の損失(△)	△112
セグメント間取引消去	0
全社費用(注)	△853
四半期連結損益計算書の営業利益	3,316

(注) 全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術研究費であります。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ロボット ソリューション	工作機械	計		
売上高					
外部顧客への売上高	25,385	2,565	27,951	405	28,356
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	—	0	4	5
計	25,385	2,565	27,951	410	28,362
セグメント利益又は損失(△)	5,962	△102	5,860	△62	5,797

(注) その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、制御機器製造、電子機器製造及び画像処理開発等を含んでおります。

## 2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	5,860
その他の区分の損失(△)	△62
セグメント間取引消去	2
全社費用(注)	△709
四半期連結損益計算書の営業利益	5,090

(注) 全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術研究費であります。

## 3. その他

## (1) 受注及び販売の状況

前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

セグメントの名称	受注高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	受注残高 (百万円)	構成比 (%)
ロボットソリューション	20,805	88.9	19,842	85.8	10,274	61.8
工作機械	2,289	9.8	2,995	12.9	6,168	37.1
その他	305	1.3	292	1.3	178	1.1
合計	23,400	100.0	23,130	100.0	16,620	100.0

当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

セグメントの名称	受注高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	受注残高 (百万円)	構成比 (%)
ロボットソリューション	28,219	90.0	25,385	89.5	19,021	70.5
工作機械	2,545	8.1	2,565	9.1	7,633	28.3
その他	583	1.9	405	1.4	314	1.2
合計	31,347	100.0	28,356	100.0	26,968	100.0

前連結会計年度(自平成28年4月1日至平成29年3月31日)

セグメントの名称	受注高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	受注残高 (百万円)	構成比 (%)
ロボットソリューション	80,981	86.1	74,105	85.8	16,187	67.5
工作機械	11,776	12.5	10,997	12.7	7,654	31.9
その他	1,265	1.4	1,294	1.5	136	0.6
合計	94,024	100.0	86,397	100.0	23,978	100.0

## (2) 地域に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

	日本	中国	他アジア	米国	他北米	ヨーロッパ	その他	合計
売上高(百万円)	2,714	10,244	3,139	2,923	774	3,195	139	23,130
構成比(%)	11.7	44.3	13.6	12.6	3.4	13.8	0.6	100.0

当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

	日本	中国	他アジア	米国	他北米	ヨーロッパ	その他	合計
売上高(百万円)	3,131	14,049	3,556	2,569	2,442	2,331	276	28,356
構成比(%)	11.0	49.6	12.5	9.1	8.6	8.2	1.0	100.0

前連結会計年度(自平成28年4月1日至平成29年3月31日)

	日本	中国	他アジア	米国	他北米	ヨーロッパ	その他	合計
売上高(百万円)	11,876	38,947	10,377	10,791	3,605	9,870	927	86,397
構成比(%)	13.7	45.1	12.0	12.5	4.2	11.4	1.1	100.0

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

参考資料

平成30年3月期 第1四半期決算発表

平成29年8月10日  
富士機械製造株式会社  
(コード番号 6134 東証・名証第一部)

1. 当期の連結業績予想 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
第2四半期連結累計期間	58,000	36.8	10,300	110.6	10,600	126.5	7,500	129.7
通期	104,000	20.4	16,100	64.4	16,600	62.7	11,800	67.3

2. 当期の個別業績予想 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
第2四半期累計期間	53,000	39.6	9,700	152.6	9,900	181.2	7,100	184.0
通期	94,000	19.2	14,900	67.0	15,300	66.0	11,000	71.1

3. 当期の連結受注高・売上高の予想 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(百万円未満切捨)

セグメントの名称	受注高		売上高	
	第2四半期連結累計期間	通期	第2四半期連結累計期間	通期
ロボットソリューション	49,000	88,500	51,000	90,000
工作機械	6,000	12,000	6,000	12,000
その他	1,000	2,500	1,000	2,000
合計	56,000	103,000	58,000	104,000

4. 当期の主な科目の連結予想 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(百万円未満切捨)

科目	第2四半期連結累計期間	通期
設備投資額	3,800	8,800
減価償却実施額	2,500	5,200
研究開発費	3,300	6,800